



# セミナー通信

—教育実習総合センター—



## 外部講師招聘講義& 公立小学校研究会発表校訪問

会場 5F セミナー室

小P3・授業・生指]→ 教職 AP 生

### 第1回セミナー(理科指導)

第1回目のGTは、甲南女子大学非常勤講師の岸本清明先生です。

### 10/5(月)

理科を体験や実験観察で教えるにはどうしたらよいか、教材研究の仕方や方法について学びたいと悩んでいる先生をめぐす方に必見。スズメバチにさされた時やマムシにかまれた時の対応、食べたら死ぬような有毒な生物の話をお聞きしながら、講義していただきます。是非、期待して参加ください。

### 第2回セミナー(国語指導)

第2回目は国語指導のスペシャリストの三木市立別所小学校長 大北由美先生です。子どもたちが「楽しさ」と「自分の力の伸び」を実感できる授業づくりについて、説明文2年「どうぶつ園のじゅうい」の実践を踏まえたお話を伺います。奮って参加ください。

### 10/19(月)

第3回目は、外国語活動専門家の西宮市立樋ノ口小学校教諭の小野あい子先生です。先生は、西宮市教育委員会の研究員として、今年文科省へ研修に行かれ、国の動向を学び、よりわかりやすく学習の進め方を指導していただきます。ご期待ください。

### 第3回セミナー(外国語活動)

### 10/26(月)

以上、10月5日から始まる後期実践セミナーを紹介しました。今年度は全6回のうち、5回は、外部講師を招聘します。現場で優れた実践のもとに活躍されている先生方です。来春より教壇に立つ皆さん、研鑽を積み重ねていく皆さんの不安や悩みは見事に解消されること間違いなしです。積極的に参加してください。

### 第4回セミナー(算数指導)

第4回目は、算数の指導力向上を目指す、日々研鑽を積み重ねている小野市立市場小学校主幹教諭の藤井潤先生です。

### 11/9(月)

先生は、4年前に小野市立市場小で開催された「東・北播磨算数研究大会」の研究推進の中心として活躍され、「ふきだし法」を中心とした実践を発表されました。今、算数科で注目を集めている『ふきだし法』のノウハウが学べる講座です。積極的に参加ください。

### 第6回セミナー(学級経営)

最終回は、加古川市立鳩里小学校教諭の相座桂子先生です。

### 11/30(月)

先生は、学級経営は勿論のこと、研究主任として教職員の指導力向上にも力を発揮され、大活躍の先生です。先生が「学級経営で大切にしていること」として、①学級開きと子どもとの出会い ②学級の信頼関係 ③児童、保護者との信頼関係 ④授業を通しての学級経営について、具体的な実践事例を紹介しながら、四月からすぐに役に立つお話をいただきます。楽しみに参加ください。

### 第5回セミナー(研究発表校訪問)

#### 多可町立松井小学校 (研究主題)

「読むこと」を通して「活用」の授業  
「確かなことばの力を身につける」  
「児童の思考を深める教師の立場(では)」

### 11/12(木)

好評につき、本年度も多可町立松井小学校の研究発表会参加を計画しました。平成27年度 東・北播磨地区小学校国語教育研究会の指定を受けての大会(多可大会)です。【当日の要項】

国語科学習における「習得活用型」単元でめざすもの

○基礎・基本である知識(語いや文章表現)と技能(読み解き方法)の習得とその活用(ことばの力・判断力・表現力)の習得の育成

○目的や言語を持ち対象者にアウトプットする態度の育成

○培った力を他教科や特別活動等に広げるより確かな学力の育成

「習得活用型」単元

第一次 見通す  
第二次 読みとる  
第三次 活かす  
児童の学ぶ道筋に添う学習過程の授業の中の教師の立場(では)について、

講演「今、求められる国語科授業のすがた」  
講師 兵庫教育大学大学院教授 勝見健史 先生

講演と合わせて、国語科の授業づくりについて広く、深く学べる研究会です。みなさん誘い合って参加ください。



#### 【当日の日程】

- 12:30 受付
  - 13:00 参観の視点説明 (移動)
  - 13:10 松井っ子タイム (移動)
  - 13:35 公開授業 (移動)
  - 14:00 開会行事
  - 14:35 研究の概要
  - 14:45 講演
  - 15:05 兵庫教育大学大学院教授 勝見健史 先生
  - 16:25 閉会行事
  - 16:30 閉会
- ※本学から車で約1時間

#### P1生サポート「論作文添削指導」担当者及び院生名

- (コーディネーター)  
(船越) 川口智史 谷本珠希 土屋祥太 山岸佳代 松本典子 寺坂慎吾 <授業>飯原崇仁 藪本吉訓
- (西本) 青木智哉 中山健 岸本泰行 重松裕之 志村幸哉 土江美来 柳澤 真 米田 豊 串田加奈 秦 洋介
- (平野) 竹川祐人 西森万里央 中本凌輔 横川拓哉 <生指>泉 恵子 大澤拓也 山下依里
- (植田) 星 研介 宮下美幸 橋本康平 吉岡倫明 加賀谷茉莉子 中井智大 真田 優 林 知宏
- (大林) 川井 英嗣 斐 洵奏 辻本百合恵 望月陽太郎 <授業>魚谷亮太 氏橋 奏 馬越 優
- (笹倉) 高橋明保 山田桃子 石本真士 富平雄基 <授業>國安晃介 <AP>沖本純奈 山下泰司
- (吉竹) 竹内愛菜 芳野真里 <授業>林 裕祐 古家友希穂 伊藤孝仁 <AP>森安時夫 半田有哉
- (大久保) 岩原 伸 上田 遼 <授業>松田千穂 宮崎勝裕 山下 航 <AP>大津優一 横山菜穂

#### 小P1対象

後期セミナーは、10月14日から論作文指導【教採サポート】が始まります。毎週水曜日2限に全体指導、毎週水曜日5限に少人数指導で添削指導を受け、教育課題に挑戦です。教員採用試験で論文がない受験地希望者にも大いに役立つ力を蓄えていきましょう。

#### 小P2対象

実地研究一・二が平成27年11月(月)〜平成28年2月18日(木)まで実施のため、この期間の教育相談は毎週金曜日(木)に実施いたします。顔を見せさせていただきます。

- 実地研究 事前指導 11/9(月)
- 実地研究 I 11/16(月)〜12/10(木)
- 実地研究 II 12/14(月)〜2/18(木)
- 先輩からのメッセージ 2/26(金)

#### (兵庫県受験 小コース生の記録より)

- ① 1次試験 (一般教養択一式80分、小学校全科記述式90分)  
大問は6題、総問題数70問(教職教養12問、一般教養58問)「いじめ基本方針」に関する問題、特別支援教育における「個別の支援計画」、キャリア教育、学習指導要領の他、教育時事問題等が出題された。
- ② 2次集団面接 (35分)  
「子どもの体力・運動能力の低下・二極化について」「命の大切さを教える指導について」「不登校児童の指導について」等、集団討論開始5分前に討議テーマが書かれた用紙が渡され構想を練る。入室後1分間スピーチ・10数分間討論・質問3問。面接員3名、受験者5〜8名で実施。
- ③ 2次個人面接 (模擬授業10分を含む35分)  
「確かな学力」「生きる力」「生徒指導」「教員の資質能力」「志望動機」「スクールセクハラ」「保護者対応」など、論作文指導で学んだテーマを多く聞かれる。模擬授業の前に教科書の見開き1頁のコピーが配布され、構想時間3〜5分与えられる。授業後、模擬授業の自己採点、気をつけたことについて質問される。

#### 後期を元気にスタート

P2生は実地研究が終わってから4月まで自分の苦手分野を徹底的に把握し、演習問題と復習を繰り返していき、完璧に解けるようになりましょう。兵庫県の場合は、集団討論のテーマは「指導の重点」から出題されることも多いようです。他府県にいても同様におきましょう。他府県にいても後期セミナーは、現場で即役立つ確かな教師力、先輩からのメッセージ等、来年度の採用試験の対応力をつける内容を実施します。是非、参加しましょう。



人間は「前頭前野」という部分の血流が増え、脳を活性化させることが、脳科学者に認められています。最近の脳科学者は、ストレスを切り流す「情動の涙」も、大切なことだと言われています。常にフレッシュな心を持っています。